



クラブ・ゼミ合宿で奥吉野

本学は教員養成系大学には珍しく、五條市大塔町に面積179 haの奥吉野実習林と宿泊施設（大塔寮）を持ち、自然観察や野外活動に整備されている。また、40名以上が宿泊しての講義も可能である。実習林は標高400mから山頂の清水峰（1182m）までの大半が自然林で、山頂部にブナ林が残る緑豊かな森林である。「夏を中心に「生活」や「林間実習」などの集中講義や「親子キャンプ（公開講座）」などが実施され、附属小中学校のサークル、他大学や高校の講義や野外活動にも利用されている。奈良教生の諸君には、卒業までに仲間を誘いあつてその自然を満喫してほしいと思う。興味を覚えたら、大学のHPから自然環境教育センターへアクセスしてください。

（自然環境教育センター長 鳥居春己教授）

今年の夏に、合宿で奥吉野実習林(大塔寮)を利用した大学祭実行委員会の方に、その魅力を語ってもらいました。

昨年の夏、大学祭実行委員会の夏合宿の際に大塔寮を利用しました。そこで特に良かったと思う点を、数点挙げたいと思います。

まずは施設についてですが、率直な感想として外観も施設内もとてもきれいでした。ベッドルームや台所だけでなく、トイレやシャワールームもきれいに保たれていて、とても快適な生活ができたと思います。

次は、大塔寮が自然に囲まれた地にあるという点です。大塔寮の周りは自然であふれているため、昼間には、川で泳いだり、山を散策したり、また夜にはバーベキューをしたり、星空がとてもきれいなので星空の観察ができたりと、普段

の生活ではできない体験をたくさんすることができました。

最後に、集団行動の大切さがわかるという点です。大塔寮では携帯電話が使えず、基本的に一人での行動はあまりできません。また、炊事や洗濯など生活に欠かせないことは全て自分たちでしなければいけません。みんなで協力し合おうという意識が生まれ、その意識は集団行動では欠かせないことだと、改めて実感しました。

このように、大塔寮にはたくさんの良さがあります。皆さんもぜひ、大塔寮を利用してみてはどうでしょうか。

（大学祭実行委員長 平山裕基 言語・社会コース2 回生）

実習林(大塔寮)へ行く!!



写真上／テント張り実習
写真中／教育研修棟
写真下／実習林正門

（その他詳細は「奥吉野実習林」でネット検索してください。）

- 所在地** 奈良県五條市大塔町赤谷
- 交通** 大学から車で約2時間30分（約90km）
- 施設** 教育研究棟（授業等で使用）
宿泊施設（大塔寮）→男子16名、女子18名
+和室6名宿泊可能

申込方法 会計課総務・決算担当で空き状況を確認・予約の上、学生の方は学生支援課へ使用願を提出してください。